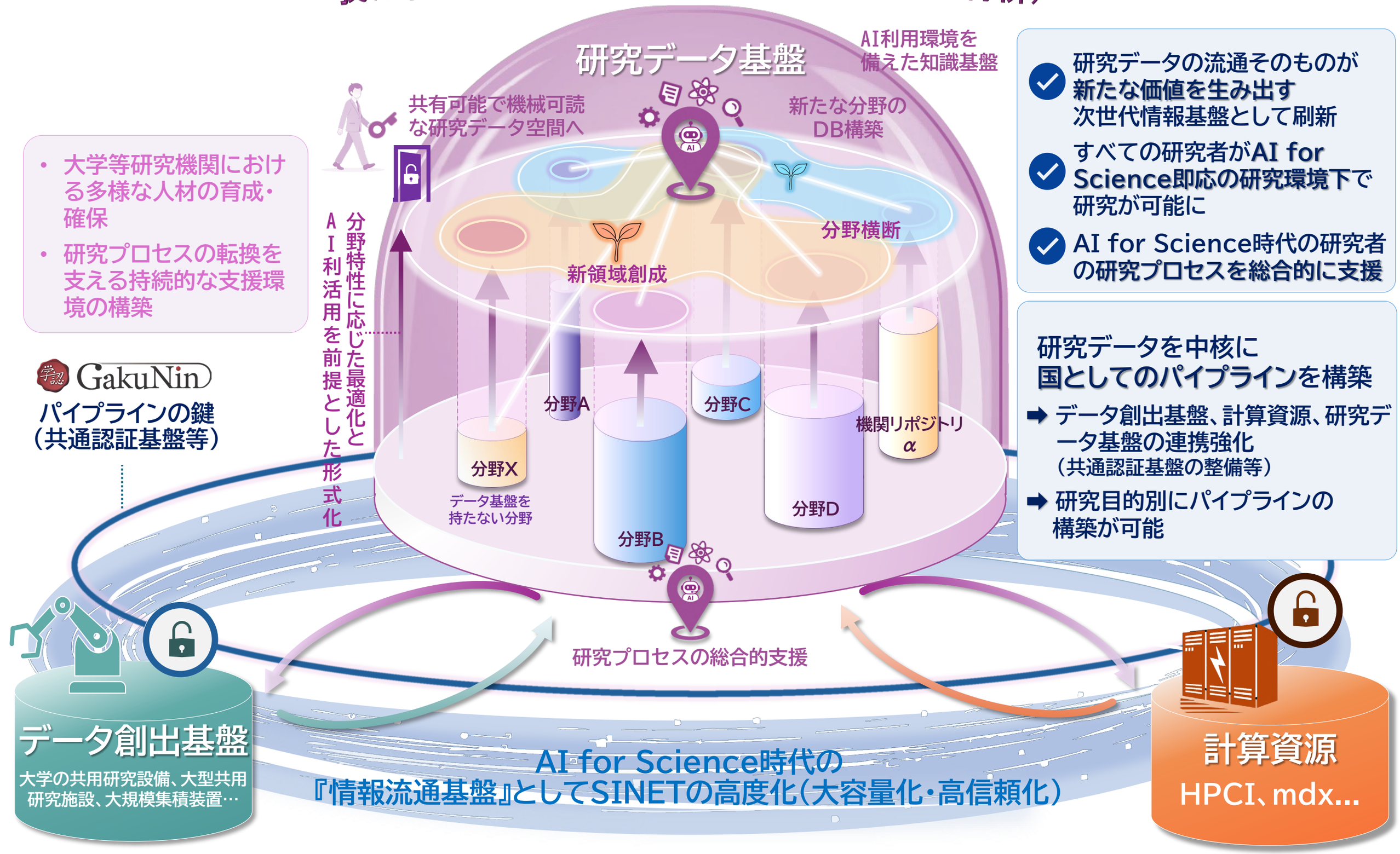
AI for Scienceを支える研究データの管理・利活用と流通のイメージ

AI for Science時代の新たな「研究データ基盤」へ
-我が国の研究データ空間構築（NII RDC刷新）-

- 大学等研究機関における多様な人材の育成・確保
- 研究プロセスの転換を支える持続的な支援環境の構築



- 研究データの流通そのものが新たな価値を生み出す次世代情報基盤として刷新
- すべての研究者がAI for Science即応の研究環境下で研究が可能に
- AI for Science時代の研究者の研究プロセスを総合的に支援

研究データを中核に国としてのパイプラインを構築

- ➡ データ創出基盤、計算資源、研究データ基盤の連携強化（共通認証基盤の整備等）
- ➡ 研究目的別にパイプラインの構築が可能